



ALLIANCEBERNSTEIN®

月次報告書

(満期償還のお知らせ)
ファンドは、2022年1月31日をもちまして、
信託期間の満了に伴い償還する予定です。

ABケイマン・トラストー エマージング・ボンド・ファンド(外貨建)

ケイマン籍オープンエンド契約型 公募外国投資信託/追加型

- 米ドル建-米ドルクラス ●米ドル建-ブラジルリアルクラス
- 豪ドル建-豪ドルクラス ●豪ドル建-ブラジルリアルクラス

ファンドの投資目的

ファンドは、ABケイマン・マスター・トラスト-エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ(以下「投資対象ファンド」といいます。)に対する投資を通じて米ドル建の新興国の国債、政府保証債、政府機関債および社債等の債券※を実質的な主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンの最大化を追求します。

※新興国の国債、政府保証債、政府機関債および社債等の債券を以下「エマージング債券」といいます。「新興国」には、(i)JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル、JPモルガン・コーポレート・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスまたはMSCIフロンティア・マーケット・インデックスに含まれる国および(ii)世界銀行分類の高所得国を除く国が含まれます。

プロフィール*

ファンド国籍:ケイマン諸島

設定日:2011年1月31日

決算日:毎年9月30日

純資産総額:1,559万米ドル(概算17億円)

(株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を使用。1米ドル=115.02円、2021年12月30日現在)上記は全クラスの合計となっております。

換金(買戻):ファンド取引日

(詳細はお申込みメモ【換金(買戻)価格】をご参照ください。)

表示通貨:米ドル/豪ドル

平均デュレーション:7.33年

平均格付け:BB

直接利回り:5.50%

組み入れ上位10銘柄*

銘柄名	比率
1 ロシア国債 5.250%、(06/23/47)	3.26%
2 アングラ国債 9.125%、(11/26/49)	2.46%
3 アルゼンチン国債 1.125%、(07/09/35)	2.34%
4 ウクライナ国債 7.750%、(09/01/26)	2.21%
5 南アフリカ国債 5.000%、(10/12/46)	2.19%
6 サーン・ガス・コリト - 6.875%、(03/24/26)	1.98%
7 カタル国債 5.103%、(04/23/48)	1.74%
8 サングアラビア国債 5.250%、(01/16/50)	1.69%
9 トルコ国債 8.000%、(02/14/34)	1.54%
10 ナイジェリア国債 7.696%、(02/23/38)	1.53%
合計	20.93%

ファンド構成*

セクター別構成比率

セクター	比率
国債	54.67%
社債	25.32%
政府機関債	20.01%
合計	100.00%

通貨別構成比率

通貨	比率
米ドル	98.61%
ユーロ	1.39%
合計	100.00%

国別構成比率

国別	比率
コロンビア	6.69%
メキシコ	6.05%
ウクライナ	5.57%
南アフリカ	4.86%
ガーナ	4.67%
アルゼンチン	4.67%
ナイジェリア	4.05%
その他	63.45%
合計	100.00%

格付別構成比率

格付	比率
BBB格以上	39.56%
BB格	22.02%
B格	30.94%
CCC格以下	7.48%
合計	100.00%

※格付けは、S&P、Moody'sのうち、高い方の格付けを採用しています。(表記方法はS&Pに準拠)。ファンドの信用格付けを表示しているものではありません。

資産別投資状況*

資産の種類	比率
債券	98.82%
現金(負債控除後)	1.18%
合計	100%

ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。

※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。

※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。

※組み入れ上位10銘柄およびファンド構成は、組入債券評価額(除く現金等)を100%として計算しています。

※2020年12月15日以降、日本においてファンド証券のお申込みのお取扱いはありません。ご換金(買戻し)のお取扱いのみとなります。

*出所:アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー

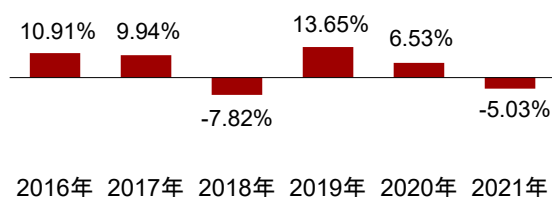
エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 米ドル建-米ドルクラス

運用実績

年率換算*

US/US	1年	3年	5年	10年	設定来
米ドル建	-5.03%	4.76%	3.11%	3.60%	3.80%

年初来騰落率*



累積総合リターン*

US/US	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
米ドル建	0.45%	-3.04%	-4.48%	-5.03%	50.18%

ポートフォリオ情報

2021年12月30日現在
 米ドル建-米ドルクラス*

	純資産価格	純資産総額
米ドル	8.90	300万**

**社内データに基づきます。

分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2021年1月15日	0.040米ドル	2021年7月15日	0.040米ドル
2021年2月16日	0.040米ドル	2021年8月16日	0.040米ドル
2021年3月15日	0.040米ドル	2021年9月15日	0.040米ドル
2021年4月15日	0.040米ドル	2021年10月15日	0.040米ドル
2021年5月17日	0.040米ドル	2021年11月15日	0.040米ドル
2021年6月15日	0.040米ドル	2021年12月15日	0.040米ドル

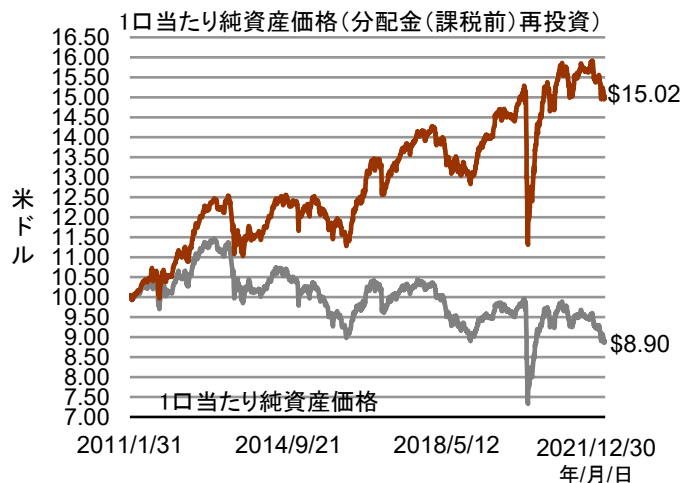
※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社
 ホームページ www.alliancebernstein.co.jp

純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移

米ドル建-米ドルクラス(日次ベース)



ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
 ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。
 ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。

* ファンドの設定日: 2011年1月31日

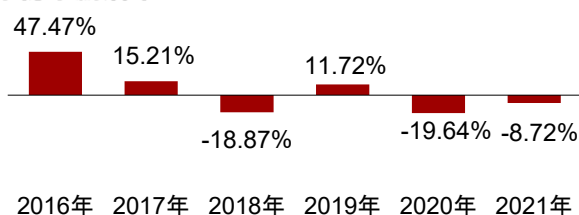
エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 米ドル建-ブラジルリアルクラス

運用実績

年率換算*

US/BR	1年	3年	5年	10年	設定来
米ドル建	-8.72%	-6.42%	-5.19%	-2.28%	-2.09%

年初来騰落率*



累積総合リターン*

US/BR	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
米ドル建	1.93%	-3.84%	-12.39%	-8.72%	-20.56%

ポートフォリオ情報

2021年12月30日現在
米ドル建-ブラジルリアルクラス*

	純資産価格	純資産総額
米ドル	2.06	500万**

**社内データに基づきます。

分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2021年1月15日	0.009米ドル	2021年7月15日	0.009米ドル
2021年2月16日	0.009米ドル	2021年8月16日	0.009米ドル
2021年3月15日	0.009米ドル	2021年9月15日	0.009米ドル
2021年4月15日	0.009米ドル	2021年10月15日	0.009米ドル
2021年5月17日	0.009米ドル	2021年11月15日	0.009米ドル
2021年6月15日	0.009米ドル	2021年12月15日	0.009米ドル

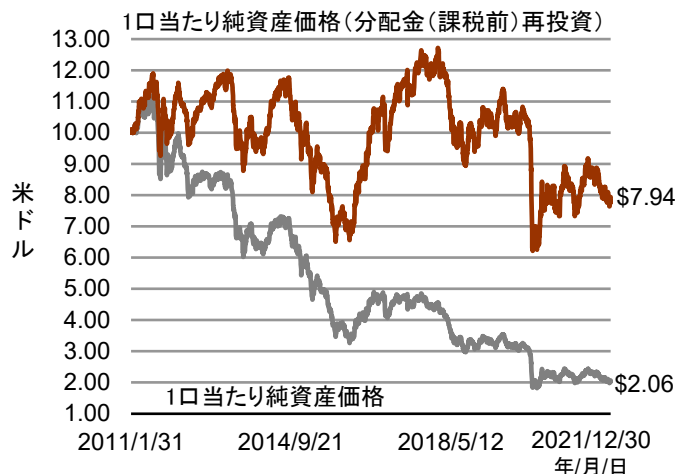
※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。
※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社
ホームページ www.alliancebernstein.co.jp

純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移

米ドル建-ブラジルリアルクラス(日次ベース)



ファンド情報に関するご留意事項

- ※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。
- ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。
- * ファンドの設定日:2011年1月31日

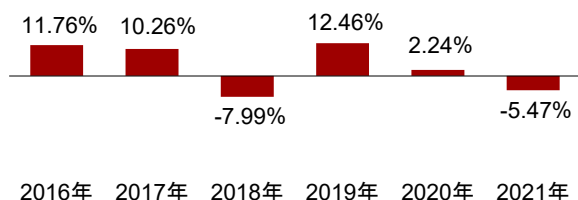
エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 豪ドル建-豪ドルクラス

運用実績

年率換算*

AU/AU	1年	3年	5年	10年	設定来
豪ドル建	-5.47%	2.81%	1.97%	4.01%	4.48%

年初来騰落率*



累積総合リターン*

AU/AU	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
豪ドル建	0.46%	-3.30%	-4.72%	-5.47%	61.41%

ポートフォリオ情報

2021年12月30日現在
 豪ドル建-豪ドルクラス*

	純資産価格	純資産総額
豪ドル	6.40	200万**

**社内データに基づきます。

分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2021年1月15日	0.040豪ドル	2021年7月15日	0.040豪ドル
2021年2月16日	0.040豪ドル	2021年8月16日	0.040豪ドル
2021年3月15日	0.040豪ドル	2021年9月15日	0.040豪ドル
2021年4月15日	0.040豪ドル	2021年10月15日	0.040豪ドル
2021年5月17日	0.040豪ドル	2021年11月15日	0.040豪ドル
2021年6月15日	0.040豪ドル	2021年12月15日	0.040豪ドル

※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社
 ホームページ www.alliancebernstein.co.jp

純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移 豪ドル建-豪ドルクラス(日次ベース)



ファンド情報に関するご留意事項

- ※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。
- ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。
- * ファンドの設定日:2011年1月31日

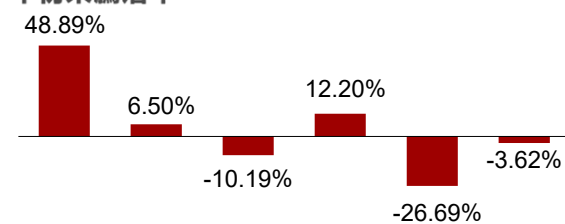
エマージング・ボンド・ファンド(外貨建) 豪ドル建-ブラジルリアルクラス

運用実績

年率換算*

AU/BR	1年	3年	5年	10年	設定来
豪ドル建	-3.62%	-7.45%	-5.38%	1.15%	0.83%

年初来騰落率*



2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年

分配実績

分配基準日	分配金	分配基準日	分配金
2021年1月15日	0.020豪ドル	2021年7月15日	0.020豪ドル
2021年2月16日	0.020豪ドル	2021年8月16日	0.020豪ドル
2021年3月15日	0.020豪ドル	2021年9月15日	0.020豪ドル
2021年4月15日	0.020豪ドル	2021年10月15日	0.020豪ドル
2021年5月17日	0.020豪ドル	2021年11月15日	0.020豪ドル
2021年6月15日	0.020豪ドル	2021年12月15日	0.020豪ドル

※分配金は1口当たりの課税前分配金額になります。
 ※運用状況によっては分配金額が変わる場合あるいは分配金が支払われない場合があります。

純資産価格掲載場所

アライアンス・バーンスタイン株式会社
 ホームページ www.alliancebernstein.co.jp

累積総合リターン*

AU/BR	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
豪ドル建	0.31%	-4.30%	-9.45%	-3.62%	9.42%

ポートフォリオ情報

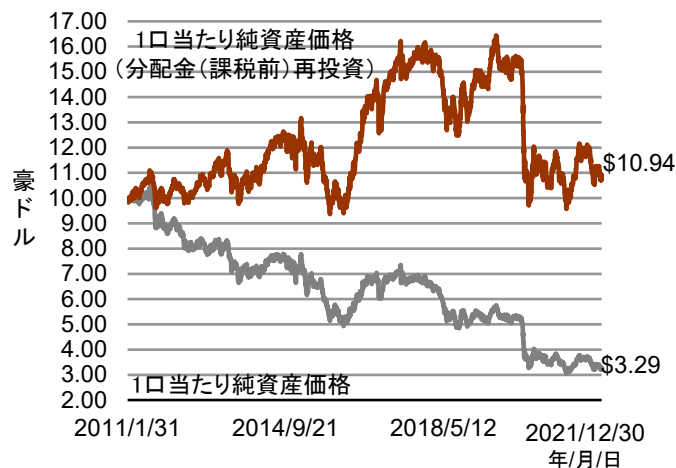
2021年12月30日現在
 豪ドル建-ブラジルリアルクラス*

	純資産価格	純資産総額
豪ドル	3.29	80万**

**社内データに基づきます。

純資産価格及び純資産価格 (分配金(課税前)再投資)の推移

豪ドル建-ブラジルリアルクラス(日次ベース)



ファンド情報に関するご留意事項

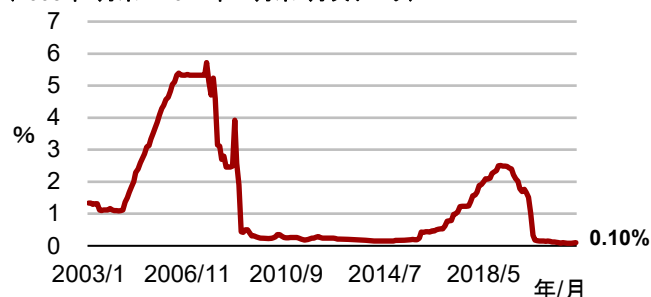
※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
 ※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。
 ※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。

* ファンドの設定日: 2011年1月31日

短期金利の推移

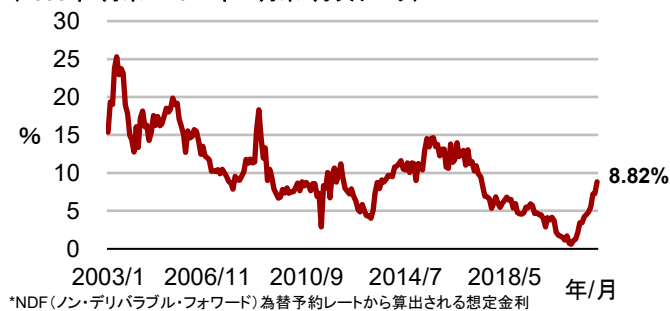
米ドル(LIBOR 1ヵ月物金利)

(2003年1月末～2021年12月末:月次データ)



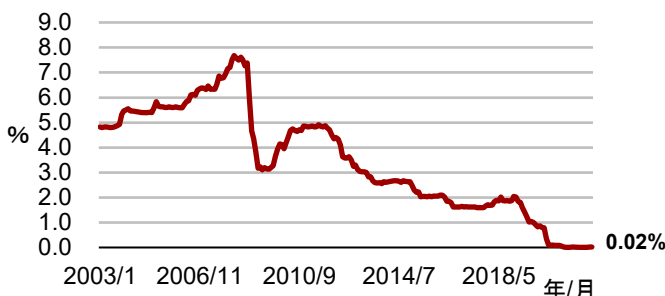
ブラジルレアル(NDF想定金利)

(2003年1月末～2021年12月末:月次データ)



豪ドル(豪州銀行間取引金利1ヵ月)

(2003年1月末～2021年12月末:月次データ)



ブラジルレアルクラスの取引対象通貨の対表示通貨為替レートの推移

ブラジルレアルの対米ドルレート

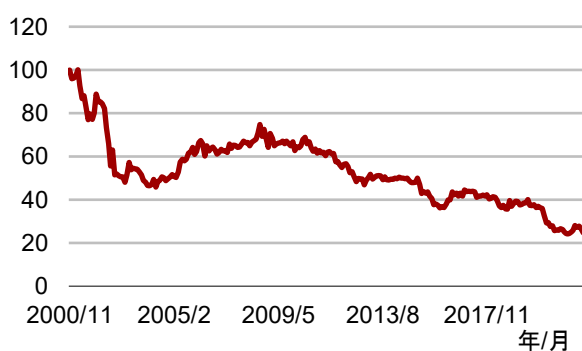
(2000年11月末～2021年12月末:月次データ)



2000年11月末の対表示通貨為替レートを100として指数化

ブラジルレアルの対豪ドルレート

(2000年11月末～2021年12月末:月次データ)



ファンド情報に関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。

※当資料はファンドの組入証券を推奨または取得申込みの勧誘を行うものではありません。

※アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー算出の運用実績には純資産価格の変動が反映され、上記の期間に分配されたファンドの収益分配金は全額再投資(税引前)されたとして計算しています。

出所:ブルームバーグ

経済概況

12月のエマージング債券市場（JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド・インデックス）は前月末比で1.40%上昇しました。月初は、新型コロナウイルスのワクチンがオミクロン株にも有効との報道で安心感が広がり、投資家のリスク選好の高まりから上昇して始めました。その後は、米連邦公開市場委員会（FOMC）への様子見から概ね横ばいとなりましたが、FOMC後は利上げ観測の拡大からやや低下基調で推移しました。

ポートフォリオ分析

12月は、ウクライナ、エルサルバドルの国債などの保有が純資産価格にとってマイナス要因となりました。一方で、アルゼンチンの国債やメキシコの政府機関債などの保有はプラス要因となりました。

投資行動では、価格が上昇していたメキシコの政府機関債などを利益確定のために売却しました。また、エジプトや南アフリカの国債などを売却してリスクを下げました。

今後の見通しと投資戦略

足元のエマージング債券市場については、オミクロン株の影響による不確実性はあるものの、ワクチン接種の進展や、コモディティ価格の回復などがエマージング諸国の経済を支援する環境であると考えています。また、主要20カ国・地域（G20）や国際通貨基金（IMF）による債務の返済猶予や緊急融資制度なども、エマージング諸国の経済を支えるとみています。低金利環境が継続する中投資家の利回り需要は続く予想しますが、先進国の金利やインフレ動向、地政学リスク、中国の政策動向などを注視しつつ各国固有の状況を勘案した投資判断が重要と考えています。運用にあたっては、ファンドの流動性に十分配慮します。

個別国では、米国の景気回復や財政政策の波及から恩恵を受けやすいメキシコに注目しています。アルゼンチンについては、IMFとの債務再編交渉の進展を注視しつつポジション削減の機会を検討しています。またトルコではインフレ下でも政治配慮で利下げを行うなど経済政策をめぐる不透明感が継続しています。アフリカ地域では、政治改革の推進姿勢を評価する南アフリカやコートジボワールなどを強気にみる一方、財務の脆弱な国についてはより慎重なスタンスとします。一方、米国経済の回復から恩恵を受ける中南米では、2022年に選挙を予定する国が多く、選挙前後のボラティリティから投資機会が生まれるとみて注視します。

エマージング社債については、国債対比の利回りに着目して強気にみる中でも、スプレッド動向を注視しながら銘柄を選別する方針です。とりわけ、グローバル経済の回復や米国の大型インフラ投資計画から恩恵を得るコモディティ関連銘柄、観光需要の回復で恩恵を受ける地域に注目しています。

なお、ファンドは2022年1月31日で満期償還を迎えます。償還準備のため執行タイミングなどに十分な注意を払いつつ保有資産の売却を実施する予定です。その過程で、当初の運用方針に沿った運用ができなくなる場合がありますのでご留意ください。

参考指標：JPモルガン EMBIグローバル・ダイバーシファイド・インデックス

運用者の月次コメントに関するご留意事項

※過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。

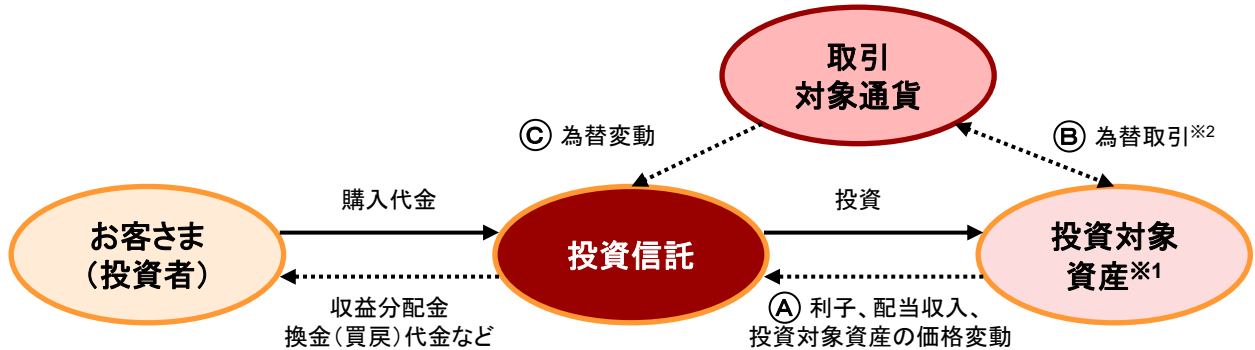
※具体的な証券に対する言及は、特定の投資セクターに関する情報を提供する目的で、あるいはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの投資哲学の適用について説明する為に提示されており、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーによる推奨とはみなされません。示された上述の具体的な証券は、その時々でファンドによって保有されるかもしれませんが、あるいは保有されないかもしれません。

※当資料で要約された取引はファンドが購入、売却あるいは入替えを行った証券についての取引を表し、情報提供のみを目的として提供されています。記載された具体的な証券はファンドが購入あるいは売却した全銘柄を表すものではありません。表明された見解及び見通しはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの現在の見解のみを表し、一般的な市況だけでなくアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーが現在利用可能な情報も反映しています。当該見解は実証されないかもしれない多くの仮定を含んでおり、予告なく変更される場合があります。特定された証券への投資全てに利益が出ると見なされるべきではなく、また将来の投資に利益が出ないこともあります。

※将来の市場環境の変動等により、今後、運用方針を変更する場合があります。

通貨選択型の投資信託の一般的なイメージ図

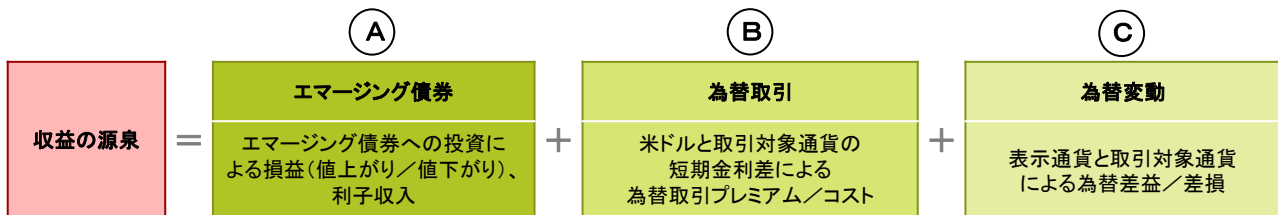
通貨選択型の投資信託は、株式や債券などの投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる取引対象通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。



※1 ファンドは、投資対象ファンドを通じて、エマージング債券を実質的な主要投資対象とします。
 ※2 取引対象通貨が表示通貨以外の場合には、当該取引対象通貨の対表示通貨での為替変動リスクが発生することに留意が必要です。

ファンドの各クラスの収益源(1口当たり純資産価格の変動要因)

通貨選択型の投資信託であるファンドの各クラスの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。



ファンド	1口当たり純資産価格の上昇要因			ファンド	1口当たり純資産価格の下落要因				
	(A) エマージング債券	(B) 為替取引	(C) 為替変動		(A) エマージング債券	(B) 為替取引	(C) 為替変動		
米ドル建(表示通貨)	米ドルクラス	債券価格の値上がり、利子収入	—※1	米ドル建(表示通貨)	米ドルクラス	債券価格の値下がり、利子収入減少	—※1		
	ブラジルリアルクラス		米ドル金利 < ブラジルリアル金利※2		米ドル高/ブラジルリアル安		米ドル金利 > ブラジルリアル金利※2	米ドル高/ブラジルリアル安	
豪ドル建(表示通貨)	豪ドルクラス		米ドル金利 < 豪ドル金利		—※3		豪ドルクラス	米ドル金利 > 豪ドル金利	—※3
	ブラジルリアルクラス		米ドル金利 < ブラジルリアル金利※2		豪ドル高/ブラジルリアル高		ブラジルリアルクラス	米ドル金利 > ブラジルリアル金利※2	豪ドル高/ブラジルリアル安

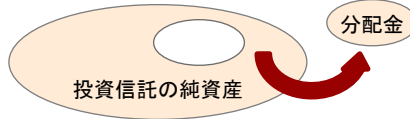
※1 米ドル建-米ドルクラスでは、為替取引は行いません。よって、(B)および(C)の収益を得たり、または損失が発生することはありません。
 ※2 ノン・デリバブル・フォワード為替予約取引(NDF)を利用して為替取引を行う場合は、NDF為替予約レートによっては、短期金利差から理論上期待される水準より(B)の為替取引プレミアムが減少する場合や為替取引コストが発生する場合があります。
 ※3 豪ドル建-豪ドルクラスでは、為替取引により、表示通貨(豪ドル)と米ドルとの為替変動リスクを低減することができます。これにより、(C)の為替差益/差損は発生しないことが期待されていますが、為替取引の効果が十分に得られない場合があるため、(C)の為替差益/差損が発生することがあります。

完全な為替取引を行えないことによるリスク: 売買執行時の相場環境等により完全な為替取引を行えない場合があります。この際、完全な為替取引を行った場合と比較して為替取引の効果が十分に得られない場合があり、また為替変動の影響を受ける場合があります。

収益分配金に関する留意事項

- + 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、1口当たり純資産価格は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

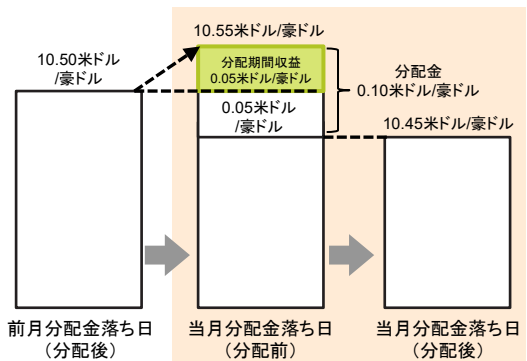


- + 分配金は、分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、分配金落ち日の1口当たり純資産価格は、前月分配金落ち日の1口当たり純資産価格と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも分配期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。※「分配期間」とは、ある分配金落ち日から翌月の分配金落ち日までの期間をいいます。なお、分配金落ち日とは、分配基準日（原則毎月15日とし、15日がファンド営業日ではない場合は翌ファンド営業日とします。）の翌ファンド営業日をいいます。

（分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合）

ケースA

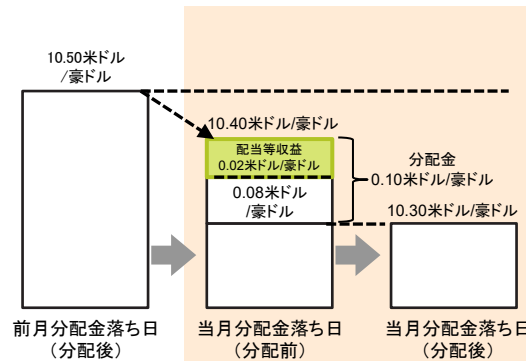
（前月分配金落ち日（分配後）から1口当たり純資産価格が上昇した場合）



（注）分配期間に生じた収益以外の1口当たり純資産価格から0.05米ドル/豪ドルを取り崩し

ケースB

（前月分配金落ち日（分配後）から1口当たり純資産価格が下落した場合）



（注）分配期間に生じた配当等収益以外の1口当たり純資産価格から0.08米ドル/豪ドルを取り崩し

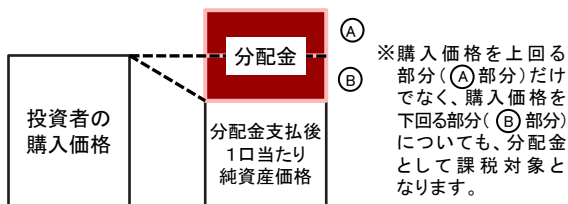
（注）分配金は、分配方針に基づき支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や1口当たり純資産価格を示唆するものではありませんのでご注意ください。

投資信託の収益については、分配金だけに注目するのではなく、「分配金の受取額」と「ファンドの受益証券の1口当たり純資産価格の増減額」の合計額でご判断ください。

- + 投資者のファンドの受益証券の購入価格によっては、以下のとおり、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より1口当たり純資産価格の値上がりがかさった場合も同様です。この場合においても、元本の一部払戻しに相当する部分は、分配金として課税対象となります。

（分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合）



（分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合）



（注）分配金に対する課税については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ファンドの主な投資リスクについて

受益証券1口当たり純資産価格の変動要因

ファンドは、その受益証券1口当たりの純資産価格が、組み入れられる有価証券等の値動きのほか為替変動による影響を受けて下落または上昇することがある外国投資信託であり、元本保証のない金融商品です(投資信託は預貯金とは異なります)。それゆえ、ファンドへの投資により、損失を被ることがあり、投資金のすべてを失うこともあります。ファンドへの投資にはリスクが伴い、ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。ファンドの主なリスク要因は、次のとおりです。

【為替リスク】

表示通貨は米ドルまたは豪ドルであるため、円貨により受益証券への投資を行っている投資者が収益の分配および買戻しの際に最終的に実現することとなるトータル・リターンは、円貨と該当する表示通貨との間の為替レートの変動により、プラスまたはマイナスの影響を受けることがあります。

◆豪ドル建－豪ドルクラス

投資対象ファンドを通じて主に米ドル建資産へ投資することによって生じた米ドルのエクスポージャー(米ドル建資産を保有することによって、米ドルの為替変動リスクにさらされている資産の度合いをいいます。)は、当クラスの為替変動リスクを低減するために豪ドルによる為替取引(原則として米ドル売り・豪ドル買い)がなされますが、かかる為替取引の戦略が有効であるとの保証はありません。当該為替取引の戦略によって、豪ドルと米ドルとの金利差相当の為替取引プレミアムまたはコストが生じることとなります。

◆米ドル建－ブラジルリアルクラスおよび豪ドル建－ブラジルリアルクラス

ファンドは、投資対象ファンドを通じて主に米ドル建資産に投資します。各クラスにおいて、当該表示通貨に対し取引対象通貨であるブラジルリアルのエクスポージャーを得る(すなわち、表示通貨に対するブラジルリアルの為替変動リスクを積極的にとる)ために、管理会社は先渡為替予約取引またはノン・デリバラブル・フォワード為替取引(NDF)を行います。投資者は、取引対象通貨の価値が表示通貨に対し上昇した場合にはかかる取引によって利益を得ることがあり、また価値が下落した場合にはかかる取引によって損失を被ることがあります。また、かかる戦略によって、表示通貨とブラジルリアルとの金利差相当の為替取引プレミアムまたはコストが生じることとなります。NDFの価格は主に需給要因により決まるため、NDF為替取引の市場価格は、実勢金利差とは大幅に乖離することがあります。先渡為替予約契約またはNDFの終了の結果、ファンドによって現実の先渡為替予約契約のレートまたはNDFのレートが実現されることにより、為替取引プレミアムが減少することがあります。

【信用リスク】

ファンドが投資する債券の発行体について、支払債務その他の債務が履行されない場合(債務不履行)、当該発行体の財務状況が悪化する場合、または信用格付けが格下げになる場合があり、このような事由は、ファンドの純資産価格が下落する要因となります。

【金利変動リスク】

ファンドの受益証券の価格は、その投資対象の価値とともに変動します。債券の投資価値は、一般的な金利水準の変動に応じて変動します。

【新興国市場リスク】

新興国市場(エマージング・マーケット)の発行体が発行する証券に対する投資には、発達した市場の発行体が発行する証券に投資することに通常伴うリスクに加え、発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、組み入れ証券の価格が大きく変動する可能性があります。

お申込みメモ

【換金(買戻)単位】 10口単位

【換金(買戻)価格】 各ファンド取引日に、受益証券の換金(買戻し)のお申し込みを行うことができます。各クラスとも、換金(買戻し)のお申込み後、管理事務代行会社に申込注文が受け付けられた最初のファンド取引日において決定される各クラスの受益証券1口当たり純資産価格を、換金(買戻)価格とします。

※「ファンド取引日」とは、ニューヨークにおける各銀行営業日および日本における各銀行営業日である「ファンド営業日」をいいます。ただし、米ドル建—ブラジルリアルクラスおよび豪ドル建—ブラジルリアルクラスの受益証券に関する換金(買戻し)のお申し込みについては、サンパウロの銀行またはブラジルの先物市場が休業日である場合には受け付けられません。なお、管理会社が別途「ファンド営業日」を決定する場合があります。

【換金(買戻)代金】 国内約定日から起算して原則として4国内営業日目に、換金(買戻)代金をお支払いいたします。

※ここでの「国内約定日」とは、販売取扱会社が換金(買戻)注文の成立を確認した日をいいます。通常、お申し込みの翌国内営業日となります。

※換金(買戻)代金は、「外国証券取引口座約款」その他所定の約款に従い、円貨または各クラスの表示通貨で支払うものとします。円貨でお支払いする場合における各クラスの表示通貨からの換算は、国内約定日における東京外国為替市場の外国為替相場に準拠したものであって、販売取扱会社が決定するレートによるものとします。

【申込締切時間】 販売会社が定める換金(買戻し)の締切時間までに受領されたものを当日の申込みとします。詳細は販売会社にお問い合わせください。

【換金(買戻)制限】 管理会社は、各ファンド取引日において、ファンドの発行済受益証券の10%超の買戻請求を受領した場合には、受益証券の買戻しを制限することができます。

【換金(買戻し)の受付の中止および停止】

以下の期間の全部または一部において、受益証券の買戻しを停止し、または買戻代金の支払期間を延期することがあります。

(i) ファンドの投資対象の主要な部分について、上場、マーケット・メイク、取引もしくは取扱いがなされている証券取引所、商品取引所、先物取引所もしくは店頭市場が閉鎖され(慣習上の週末および休日による休業日である場合を除きます。)またはかかるいずれかの取引所もしくは市場での取引が制限もしくは停止がなされている期間

(ii) ファンドが投資対象を処分することが合理的に実行することができないと管理会社が判断する状況またはかかる処分により受益者に対して重大な損害を及ぼし得る状況が存在する期間

(iii) 投資対象の価値もしくはファンドの純資産総額の評価に通常用いられる手段に障害が発生したことまたはその他の理由により、投資対象その他の資産の価値もしくはファンドの純資産総額を合理的もしくは公正に評価することができないと管理会社が判断する期間

(iv) ファンドの投資対象の換金(買戻し)またはかかる換金(買戻し)に伴う資金の移転が、通常の価格または通常の為替レートで実行することができないと管理会社が判断する期間

【償還日】 ファンドは、2022年1月31日に終了する予定です。ただし、管理会社が、受託会社と協議の上、受益者の利益のためと判断した場合には、事前にファンドを終了させることがあります。

【決算日】 毎年9月30日

【分配】 原則、毎月15日(15日がファンド営業日ではない場合には、その翌ファンド営業日)を分配基準日として、分配を宣言します。分配は、販売取扱会社を通じて投資者に対して、分配基準日(同日を含みます。)から起算して原則として9ファンド営業日以内に支払われます。

【課税上の取り扱いについて】

課税上は公募外国株式投資信託として取り扱われます。ただし、将来における税務当局の判断によりこれと異なる取り扱いがなされる可能性もあります。

手数料等

投資者が直接的に負担する費用

【換金(買戻)手数料】

換金(買戻)手数料はありません。

投資者が信託財産を通じて間接的に負担する費用

【管理会社報酬】 <管理会社として提供するサービス>
純資産総額の年率**0.01%**
<投資運用会社として提供するサービス>
純資産総額の年率**0.19%**

【受託会社報酬】 年間**10,000**米ドル

【販売会社報酬】 純資産総額の年率**0.55%**

【代行協会員報酬】 純資産総額の年率**0.05%**

【その他費用・手数料】

その他費用・手数料として、設立費用、運営費用、組入れ有価証券の売買手数料、弁護士および会計士の報酬・費用、税金および行政関係諸費用、管理事務代行会社報酬、保管会社報酬、名義書換代行手数料等を、ファンドを通じて間接的にご負担いただいております。

以上のその他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

さらに、投資者は、投資対象ファンドであるABケイマン・マスター・トラストーエマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオに係る手数料・報酬および費用を、以下のとおり、間接的にご負担いただくこととなります。

ABケイマン・マスター・トラストーエマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ(投資対象ファンド)に係る費用

【管理会社報酬】 <管理会社として提供するサービス>
投資対象ファンドの純資産総額の年率**0.01%**(但し、年間**50,000**米ドルを上限額とします。)
<投資運用会社として提供するサービス>
投資対象ファンドの純資産総額の年率**0.75%**

【その他費用・手数料】

その他費用・手数料として、受託会社報酬、管理事務代行報酬、保管会社報酬および取引手数料等の運営費用を含む、投資対象ファンドに関する手数料・報酬および費用等があります。これらの手数料・報酬および費用等の合計額は、運用状況により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※上記手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

関係法人の概要

- 【管理会社】 アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー
 ファンドの資産の管理運用業務、受益証券の発行業務およびファンドの投資運用業務を行います。
- 【受託会社】 インタートラスト・トラスティーズ(ケイマン)リミテッド
 ファンドの受託業務を行います。
- 【保管会社/管理事務代行会社/登録・名義書換事務代行会社】 ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コー
 ファンド資産の保管業務、管理事務代行業務および登録・名義書換事務代行業務を行います。
- 【代行協会員】 アライアンス・バーンスタイン株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号
 【加入協会】一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
 日本証券業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会
 ファンドの代行協会員業務を行います。

【販売会社】

販売取扱会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
みずほ証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

上記の販売会社は、ファンドの受益証券の換金(買戻し)の取扱業務を行います。

(注) 販売会社のほかに、投資者からの受益証券の換金(買戻し)のお申し込みを販売会社に取り次ぐ販売取扱会社を設ける場合があります。本資料中、販売会社と併せて、「販売取扱会社」といいます。

ご留意事項

- ※ 当資料はアライアンス・バーンスタイン(AB)*が信頼できると判断した情報に基づき、作成した月次報告書です。情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に掲載されている数値・図表等は特に断りのない限り当資料作成日現在で入手可能なものに基づいております。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益の獲得を示唆ないし保証するものではありません。*アライアンス・バーンスタインおよびABには、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーおよびその傘下の関連会社を含みます。
- ※ 具体的な証券に対する言及は、特定の投資セクターに関する情報を提供する目的で、あるいはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの投資哲学の適用について説明する為に提示されており、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーによる推奨とはみなされません。示された上述の具体的な証券は、その時々でファンドによって保有されるかもしれませんし、あるいは保有されないかもしれません。
- ※ 当資料で要約された取引はファンドが購入、売却あるいは入替えを行った証券についての取引を表し、情報提供のみを目的として提供されています。記載された具体的な証券はファンドが購入あるいは売却した全銘柄を表すものではありません。表明された見解及び見直しはアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの現在の見解のみを表し、一般的な市況だけでなくアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーが現在利用可能な情報も反映しています。当該見解は実証されないかもしれない多くの仮定を含んでおり、予告なく変更される場合があります。特定された証券への投資全てに利益が出ると見なされるべきではなく、また将来の投資に利益が出ないこともあります。
- ※ 将来の市場環境の変動等により、今後、運用方針を変更する場合があります。
- ※ 2020年12月15日以降、日本においてファンド証券のお申込みのお取扱いはありません。ご換金(買戻し)のお取扱いのみとなります。